

静岡県浜松内陸コンテナ基地指定管理者評価委員会 会議録

1 開会

企業立地推進課長が開会の挨拶をした後、評価委員会の趣旨を説明。

2 事務局からの説明（指定管理者の概要、評価方法について）

事務局（企業立地推進課）から配布資料に基づき、指定管理者の概要及び評価方法について説明。

3 指定管理者からの報告

指定管理者である公益財団法人静岡県コンテナ輸送振興協会（佐藤専務理事）から、配布資料に基づき、令和6年度の管理運営実績等について報告。

4 指定管理者への質疑応答

【コンテナヤードの利用件数について】

（評価委員）

- ・コンテナヤード利用件数の減少理由を教えてください。

（指定管理者）

- ・コンテナヤードは一時保管場所として活用されており、自社の倉庫などへパレット等を移動したことに伴う減。

【基地の見学について】

（評価委員）

- ・基地の見学が増加しているがその目的、理由を教えてください。

（指定管理者）

- ・施設の利用方法や指定管理としての運営方法を探る目的として、国、民間企業、他県の市の商工会議所等が見学した。
- ・今後も HP 等による情報発信を行っていく。

【補修修繕費について】

（評価委員）

- ・小破修繕費の増加理由を教えてください。

（指定管理者）

- ・今年度実施している PCB 除去工事の工法によっては協会が小破修繕を行う部分が生じる可能性もあったため、R4、R5 については修繕費を抑えた。また、防火設備関係の耐用年数経過に伴う更新工事の影響等により R6 では修繕費が増加した。

- ・今後も計画的な修繕を実施していきたい。

【危機管理体制について】

(評価委員)

- ・南海トラフの臨時情報の発表を受け、どのように事業継続計画の再確認を行ったのか。
- (指定管理者)
- ・南海トラフの臨時情報の運用開始や国のガイドラインの発表を受け、令和6年度以前に要項や事業計画の改正を行った。
 - ・去年は、南海トラフの臨時情報の発表を受け、これらの事業計画等の再確認を行い、防災確認として備蓄物や棚などの固定について再確認を行った。

【米国関税の影響について】

(評価委員)

- ・米国関税の影響について教えてほしい。
- (指定管理者)
- ・現状、大きな影響についてはあまり出ていないと思っているが、今後影響が生じる可能性も考えられるため、引き続き注視していく。

【管理費の執行について】

(評価委員)

- ・物価高騰に伴う委託費の負担増も考えられる中、基本財産の取り崩しについて検討しているか。
- (指定管理者)
- ・委託費については今後増加が見込まれるが、現状、基本財産の取り崩しについて検討はしていない。運用債券について額面割れしているが、満期まで保有し運営可能であると考えている。

【その他問題や課題について】

(評価委員)

- ・その他問題や課題について教えてほしい。
- (指定管理者)
- ・利用業者の要望について適切に対応しているため、現状、問題や課題はない。県も基地の状況を把握し適切に対応してくれている。

【利用者との打合せについて】

(評価委員)

- ・利用者との打合せが令和6年度は25件あったが、どのような内容か。また、利用者から要望があれば教えてほしい。
- (指定管理者)
- ・県の物流に関する勉強会に参加し昨年度より回数が増加した。利用者からは小破修繕の

実施について要望があり対応した。

5 委員による意見交換、評価

委員による意見交換、評価を行うため、指定管理者はいったん退室。

(評価委員)

- ・県と連携を密にして適切に運営している。
- ・施設の老朽化や物価高騰もある中で、今後の修繕計画を立てるなど計画的に運営してもらいたい。

(評価委員)

- ・利用者ではない見学者が増えており、大々的に広報する必要はないが、こうした施設があるということを知らない人も多いため、今まで以上に広報周知の方も取り組んでもらいたい。
- ・県と密接に相談したり、協力して運営されており意思疎通が図られている。

(評価委員)

- ・物価高騰の中、これ以上の管理経費の縮減はこれ以上はなかなか難しいと思われる。サービスの維持とのバランスには注意が必要。
- ・債券を崩さないための運営方法としても修繕は計画的に実施してもらいたい。

(評価委員)

- ・BCPについて見直しをして事業継続がしっかりできるような体制が取られている点は評価できる。

(評価委員)

- ・県との協議、連携が適切に図られている点を評価する。
- ・一方で、施設も古くなってきた中で、保守点検を怠らぬよう管理していただきたい。コスト増の懸念もあるため、方策やビジョンのようなものを検討してほしい。

6 評価発表、講評

- ・総合評価については、「良」評価できるという結果になった。
- ・指摘事項は特になし。2点未満となった項目もなかった。
- ・参考意見として次の3点を示すので、参考としてほしい。

ア 県と連携を密にして適切に運営されていることは評価できる。

イ 利用者と打合せや協議を行い意見を集約し、要望等について適切に対応いただきたい。

ウ 人件費や物価の高騰に伴い、財務体質で問題が生じることも考えられる。そのため、その場限りのコスト削減ではなく、今後の収支の計画を立て、中長期的な視点をもって運営いただきたい。